



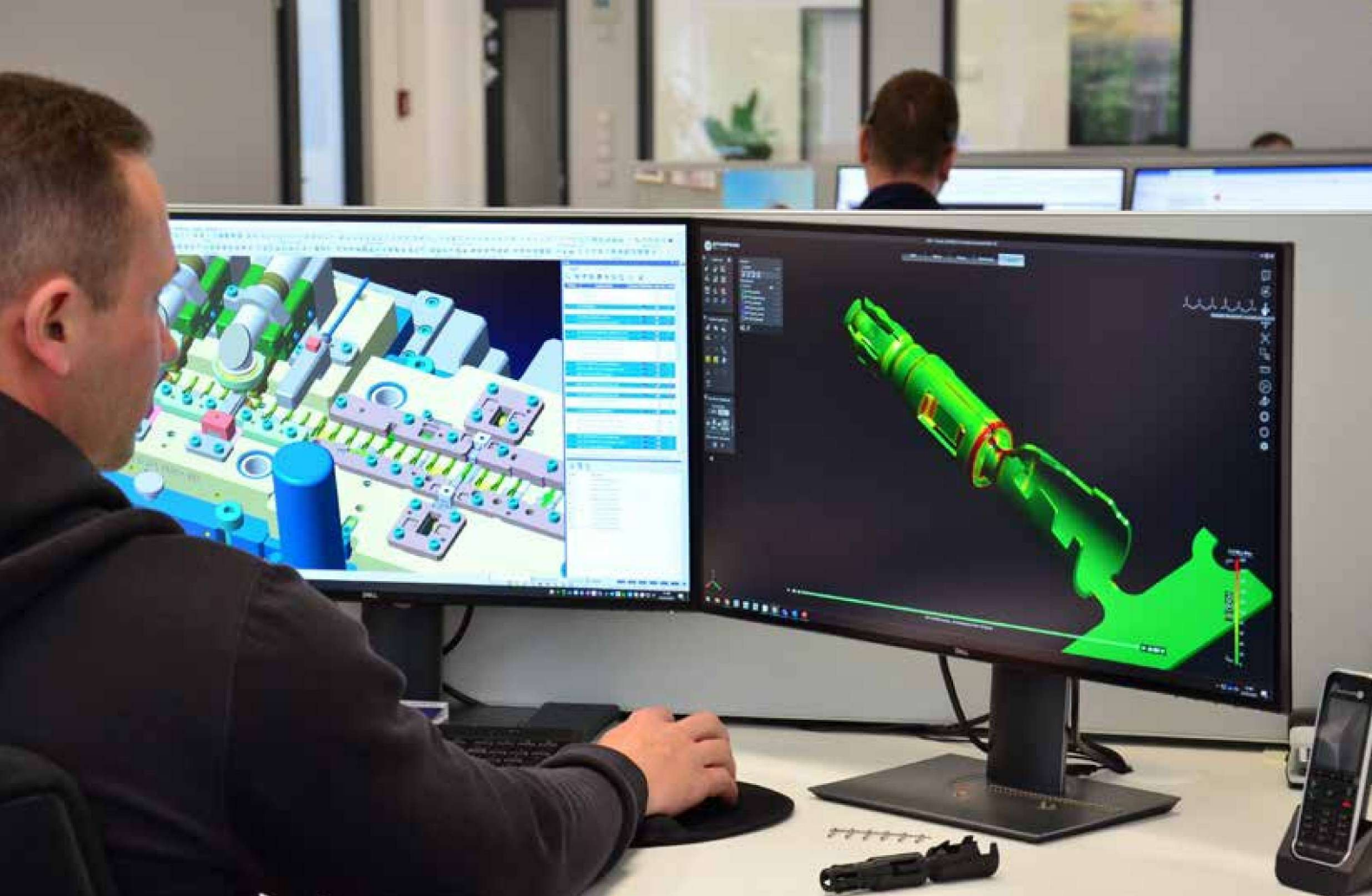
STAMPAK Xpress

プレスリリース

Rosenberger Stanztechnik GmbH & Co. KG

シミュレーションにより開発期間を短縮





Stampack は、実現可能性を評価しトリミングコンターを決定するために、あらゆる設計者に使用されています。(写真：Rosenberger Stanztechnik)

ドイツのフリドリフに本社を置く Rosenberger グループは、世界中で 15,000 人以上の従業員を擁し、通信、データ技術、医療用電子機器、産業用計測機器、自動車用電子機器、および電気自動車分野の顧客に対し、高周波、光ファイバー、高電圧技術向けのコネクタソリューションを提供しています。ここで同社の強みが発揮されます。それは、高い製品品質、技術的専門知識、そして高度な垂直統合です。こうした背景から、Rosenberger Stanztechnik 社は、既存のプレス部品生産体制にとって極めて有益な補完的存在となっています。この子会社は、自動車、通信、エレクトロニクス産業向けの高度で高精度な接点部品の製造を専門としています。ドイツのプフォルツハイム近郊ノイエンビュルクに拠点を置く Rosenberger Stanztechnik 社は、独自の金型製作および設計

部門を有しています。同社は 2022 年 1 月より、Stampack Xpress シミュレーションソフトウェアを導入しています。「選定プロセスにおいて、当社の既存 CAD システム『VISI』との連携性や、金型製作に適した操作性など、Stampack の優れたインターフェースに特に感銘を受けました」と、Rosenberger Stanztechnik 社のテクニカル・コンピテンス・センター (TCC) 責任者である Stefan Maier 氏は強調します。「Stampack は、レイアウト作成時の工程計画や実現可能性調査において、特に優れたサポートを提供してくれます。その結果、変更ループにおける調整時間を短縮することができました。」Stampack は、高速シェルソルバーを用いて初期推定値を算出した後、シミュレーション定義を変更することなく、ソリッドモデル内で成形プロセスの詳細な解析を行いま



す。スプリングバックとその補正計算に加え、トレランスチェック機能も搭載されており、ソフトウェア内で製造トレランスへの適合性を確認し、偏差をグラフィカルに表示することができます。この高速ソリッドソルバーは、厚板の成形やコイン加工のプロセスを正確にシミュレートするため、順送金型プロセスのシミュレーションにも最適です。Stampack は、Rosenberger Stanztechnik 社の専門家たちの期待に完全に応えました。以前は、複数の工程を伴う非常に複雑な製品の場合、プロジェクトによっては調整作業に多大な時間とコストがかかっていました。結局のところ、ブランク形状の決定には数回の試験が必要となる場合もあり、製品開発や実現可能性分析の段階でもサポートを提供しなければなりませんでした。「Stampack のおかげで、金型調整時間の短縮や、それによるスループット時間の短縮といった、私たちが掲げた目標を達成することができました。」「さらに、再計算の回数を減らし、重成形工程の早い段階でブランククラックを検出できるようになったことで、リソースと生産能力を節約できるようになりました」と、Stefan Maier 氏は締めくくります。「ソリッドソルバーの計算時間が短いことに加え、特に評価しているのはソフトウェアの使いやすさです。これにより、当社の設計者は複雑な成形プロセスであっても、非常に短時間でコンピュータ上で可視化することができます。Stampack に関するこうした一貫して良好な実績により、現在では Rosenberger Hochfrequenztechnik 社のフリドルフ・リング本社でも本ソフトウェアが導入されています」。



Rosenberger Stanztechnik 社は、自動車、通信、エレクトロニクス産業向けに、高度で高精度な接点部品の製造に特化しています。



Rosenberger Stanztechnik 社は、プフォルツハイム近郊のノイエンビュルクに本社を置いています。





ドイツのビーティハイムに拠点を置く Stampack 社 (Stampack GmbH) は、成形金型設計用シミュレーションソフトウェア「Stampack Xpress」を開発・販売しています。2010 年の発売以来、Stampack は順送金型分野における主要なシミュレーションソフトウェアとしての地位を確立しました。自社開発の 3D ボリュームソルバーの計算速度が飛躍的に向上したおかげで、Stampack はコネクタ分野の複雑な成形プロセスだけでなく、大型自動車部品にも適しています。反復的なスプリングバック補正やブランクライン判定といった新機能により、Stampack Xpress は 150 社以上の顧客にとって開発プロセスに欠かせない包括的なパッケージとなっています。この実用的なソフトウェアは、製品開発者とプロセスプランナーの両方を対象としています。FEM に関する予備知識や実務経験は不要です。